

## 現状

- 基準病床数を既存病床数が下回る二次保健医療圏について、毎年度、均等配分により病床配分を実施

令和6年度における病床配分の取扱いについては、次のような要素を踏まえることが必要

## 病床利用率

- 都内の病院の病床利用率は、新型コロナウイルス感染拡大が始まった令和2年から、顕著に低下  
新型コロナウイルス5類移行後、病床利用率はやや回復がみられるものの、新型コロナウイルス前に比べ、  
低水準で推移

【一般病床利用率 令和元年：76.2% 令和5年11月：69.8%】

## 非稼働病床

- 休止している病床が一定数あることに加え、過去に配分した病床のうち、整備されていない病床が一定数存在

## 令和6年度の方針

- 令和6年度の病床配分は休止
  - ・今後、2040年頃を視野に入れた新たな地域医療構想を策定することとされている。
  - ・地域に不足する医療機能を担う病床の配分によりつながるよう方策を検討